

令和3年度入学生対象

別記様式1

主専攻プログラム詳述書

開設学部（学科）名〔歯学部歯学科〕

プログラムの名称（和文）	歯学プログラム
（英文）	Program of Dentistry
1. 取得できる学位	学士（歯学）
2. 概要	<p>歯学部では、学際性、総合性、創造性、国際性を備えた歯科医療人の育成を基本理念とした「歯学プログラム」を提供します。本プログラムが提示する到達目標を達成するために、以下に示す内容の教育を実践します。</p> <p>(1) 生命科学や歯科医学の既存学問体系を尊重し、創出された研究法や知識・技能を教授するとともに、生命科学と歯科医学を融合させた新しい学問体系のバイオデンタル教育</p> <p>(2) 必要な知識や情報を収集・分析し、そこから新たに思索することができ多角的な視野から課題を総合的に解決し、自己の責任において判断・行動しようとする態度や豊かな人間性を備えた歯科医療人を育成する教育</p> <p>(3) 日本語と外国語の表現力・理解力及び豊かな感性を涵養し、異文化・異領域の人びとに対するコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を培う教育</p>
3. ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針・プログラムの到達目標）	<p>歯学プログラムでは、以下の能力を身につけ、教育課程の定める単位を修得した者に学士（歯学）の学位を授与します。</p> <p>(1) 豊かな人間性を備え、専門職の歯科医師としての責務を理解し、これを実践するための基礎的知識、技能、態度を身につけている。</p> <p>(2) 研究の重要性を認識し、科学的思考力と創造性を備えている。</p> <p>(3) 批判的思考力と問題解決能力を備え、生涯に渡って学習し続けることができる。</p> <p>(4) 患者や家族、他の医療者と適切なコミュニケーションができる。</p> <p>(5) 歯科医療に関連した社会の変化や科学の進歩に対応できる。</p> <p>(6) 異文化・異領域への共感と理解を深め、国際社会で自己の見解を説得的に主張できる。</p>
4. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）	<p>歯学プログラムでは、プログラムが掲げる到達目標を学生が達成できるように、以下の方針の下に教育課程を編成し、実践します。</p> <p>(1) 教養教育では、専門教育に必要な学問的基盤を確立させるとともに、学際的・総合的な知識や方法論、視座を修得させ、医療人に必要な幅広い教養と規範意識を備えた豊かな人間性を育む。</p> <p>(2) 教養教育の外国語科目や専門教育の実践英語の履修により基礎的英語力を高めるとともに、日本語・英語併用で行われる専門教育（Dual Linguistic Education）を受け、国際歯学コース生や短期留学生と学生生活を共にすることにより、様々な国の文化への共感と理解を深め、国際交流能力を向上させる。</p>

- (3) 専門教育では、生命科学に基づく歯科医療を実践するためのバイオデンタル教育を実施し、生命科学の基礎知識や技能、歯科医師に必要な専門知識や臨床基礎技能を修得させるとともに、科学リテラシーや研究倫理、医の倫理についての理解を深め、実践的な歯学研究教育により科学的思考力と創造性を育む。
- (4) 早期臨床体験実習を通して、将来の歯科医療人としての自覚を促すとともに、患者中心の歯科医療、患者や家族、他の医療者との良好な対人関係構築の重要性、歯科医療のニーズの多様性を認識させる。さらに、臨床実習により、国民が求める質の高い歯科医療を提供し、地域社会における役割を果たすために必要な視座、知識・技能・態度を修得させる。
- (5) 自己主導型学習としてProblem-based learning (PBL)などを取り入れながら、全教育課程を通じた統合的な歯科医学教育を行うことにより、医療人としてのプロフェッショナリズムを涵養するとともに、問題解決能力、批判的思考力、生涯学習能力を向上させ、全人的な考え方に基づく歯科医療に必要な能力と国際社会に通用する総合力を培う。

学修の成果は、歯学プログラムによる各科目の成績評価と本教育プログラムで設定する到達目標への到達度評価に、社会・国民の要請に応え優れた歯科医師の育成に向けて臨床実習開始前に実施される共用試験 [Computer Based Testing (CBT) ・ Objective Structured Clinical Examination (OSCE)] 及び臨床実習期間中に実施される共用試験 [Post-Clinical Clerkship Performance examination (Post-CC Px)] を加えて評価する。

5. 開始時期・受入条件

1年次（入学時）

6. 取得可能な資格

歯科医師国家試験受験資格（卒業と同時に得られる）

7. 授業科目及び授業内容

※授業科目は、別紙1-1及び別紙1-2の履修表を参照すること。

※授業内容は、各年度に公開されるシラバスを参照すること。

8. 学習の成果

各学期末に、学習の成果の評価項目ごとに、評価基準を示し、達成水準を明示する。

各評価項目に対応した科目の成績評価をS=4, A=3, B=2, C=1と数値に変換した上で、加重値を加味し算出した評価基準値に基づき、入学してからその学期までの学習の成果を「極めて優秀(Excellent)」、「優秀(Very Good)」、「良好(Good)」の3段階で示す。

成績評価	数値変換
S (秀：90点以上)	4
A (優：80～89点)	3
B (良：70～79点)	2
C (可：60～69点)	1

学習の成果	評価基準値
極めて優秀(Excellent)	3.00～4.00
優秀(Very Good)	2.00～2.99
良好(Good)	1.00～1.99

※別紙2の評価項目と評価基準との関係を参照すること。

※別紙3の評価項目と授業科目との関係を参照すること。

※別紙4のカリキュラムマップを参照すること。

プログラムによる学習の成果 (具体的に身につく知識・技能・態度)

○知識・理解

1. 人文科学や自然科学などの一般教養に関する知識・理解
2. 医の原則に関する知識
3. 基礎及び臨床歯科医学に関する知識
4. 隣接医学に関する知識
5. 生命科学に関する知識
6. 外国語と外国文化に関する知識・理解

○能力・技能

1. 歯科領域の疾患の予防・診察・検査・診断・治療に関する基本的技能
2. 実験や発表を行うために必要な基本的技能
3. 生命科学や歯科医学の情報を適切に取捨選択・整理・発信する技能

○総合的な力

1. 豊かな人間性、専門職の歯科医師としての責務の理解、これを実践するための基礎的知識、技能、態度を含む総合力
2. 研究の重要性の認識、科学的思考力と創造性
3. 批判的思考力と問題解決能力、及び生涯学習能力
4. 患者や家族、他の医療者との適切なコミュニケーション能力
5. 歯科医療に関連した社会の変化や科学の進歩への対応能力
6. 多様な文化・領域との共存と連携、国際交流能力

9. 卒業論文（卒業研究）（位置づけ、配属方法、時期等）

卒業論文は課さない。

10. 責任体制

本プログラムの計画・実施は、歯学部学部長室会議及び歯学部教授会が行う。評価検討・対処は、歯学部長が歯学部学部長室会議及び歯学部教授会に諮問し、答申内容を尊重して歯学部長が実行する。

別紙1-1

歯学部教育課程表(別表第1)

〈歯学科 歯学プログラム〉

区分	科目区分			要修得単位数	授業科目等	単位数	履修区分
基礎学 科教 育	平和科目			2		2	選択必修
	大学教育入門	2	大学教育入門			2	必修
	教養ゼミ	2	教養ゼミ			2	必修
	領域科目			2	全身の健康と口腔科学Ⅰ	2	必修
	全身の健康と口腔科学Ⅱ			2	必修		
	人文社会科学系科目群から				選択必修		
	英語	コミュニケーションI	2	コミュニケーションIA	1		必修 (注1)
				コミュニケーションIB	1		
		コミュニケーションII	2	コミュニケーションIIA	1		
				コミュニケーションIIB	1		
			2	コミュニケーション演習I	1		
				コミュニケーション演習II	1		
	初修外国語			4	ベーシック外国語から		選択必修 (注2)
	情報・データサイエンス科目			2	情報・データ科学入門	2	必修 (注3)
	情報・データサイエンス科目から			2	選択必修		
	健康スポーツ科目			2	健康スポーツ科学	2	選択必修
	スポーツ実習			1			
教養教育科目	基礎盤科目			6	一般化学	2	必修
					細胞科学	2	
					国際医学連携開発学	2	
	10	基礎微分積分学	2		選択必修		
		基礎線形代数学	2				
		基礎物理学I	2				
		初修物理学(注4)	2				
	4	初修生物学(注4)	2				
		人間理解のための人体解剖学I	1				
		人間理解のための人体解剖学II	1				
計			40				

注1：短期語学留学等による「英語圏フィールドリサーチ」又は自学自習による「オンライン英語演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」の履修により修得した単位を、卒業に必要な英語の単位(6単位)に代えることが可能である。また、外国語技能検定試験、語学研修による単位認定制度もある。

注2：ドイツ語、フランス語及び中国語のうちから1言語を選択すること。

注3：「情報・データ科学入門」の単位を修得できなかった場合は、情報・データサイエンス科目から履修することができる。

注4：履修すべき科目がある場合は、歯学部において指定する。なお、指定された科目以外を修得しても卒業に必要な単位に含めない。

別紙1-2

歯学部教育課程表（別表第2）

〈歯学科 歯学プログラム〉

別紙1-2

〈歯学科 歯学プログラム〉

科目区分	授業科目	最低修得単位数	学年・セメスター別履修単位数										備考	
			1		2		3		4		5			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
基礎合	◎ 歯科放射線学 I	1					1							
	◎ 歯科放射線学 II	2						2						
	◎ 歯科放射線学基礎演習	1						1						
臨床	◎ 診断・検査学	2						2						
	◎ 口腔衛生学	2						2						
	◎ 衛生学・口腔衛生学基礎実習 I	1								1				
	◎ 衛生学・口腔衛生学基礎実習 II	1								1				
	◎ 歯科麻酔学	2						2						
	◎ 歯科麻酔学基礎演習	1						1						
	◎ 歯内療法学	2						2						
	◎ 保存修復学	2						2						
	◎ 歯内療法・保存修復学基礎実習 I	1								1				
	◎ 歯内療法・保存修復学基礎実習 II	1								1				
	◎ 歯周病学 I	1						1						
	◎ 歯周病学 II	2						2						
	◎ 歯周療法学基礎実習 I	1								1				
	◎ 歯周療法学基礎実習 II	1								1				
	◎ 頸機能学	2						2						
	◎ 補綴学 I	1						1						
	◎ 補綴学 II	2						2						
	◎ 義歯補綴学 I	2						2						
	◎ 義歯補綴学 II	1						1						
	◎ 口腔インプラント学	2								2				
	◎ 歯冠補綴治療学基礎実習 I	1								1				
	◎ 歯冠補綴治療学基礎実習 II	1								1				
	◎ 歯列補綴治療学基礎実習 I	1								1				
	◎ 歯列補綴治療学基礎実習 II	1								1				
系科	◎ 無歯顎補綴治療学基礎実習 I	1								1				
	◎ 無歯顎補綴治療学基礎実習 II	1								1				
	◎ 部分無歯顎補綴治療学基礎実習 I	1								1				
	◎ 部分無歯顎補綴治療学基礎実習 II	1								1				
	◎ 口腔外科学 I	2								2				
	◎ 口腔外科学 II	2								2				
	◎ 頸外科学 I	2								2				
	◎ 頸外科学 II	2								2				
	◎ 頸口腔医療学基礎実習 I	1								1				
	◎ 頸口腔医療学基礎実習 II	1								1				
科目	◎ 頸口腔医療学基礎実習 III	1								1				
	◎ 頸口腔医療学基礎実習 IV	1								1				
	◎ 歯科矯正学 I	2								2				
	◎ 歯科矯正学 II	2								2				
	◎ 歯科矯正学基礎実習 I	1								1				
	◎ 歯科矯正学基礎実習 II	1								1				
	◎ 小児歯科学 I	2								2				
	◎ 小児歯科学 II	2								2				
	◎ 小児歯科学基礎実習 I	1								1				
	◎ 小児歯科学基礎実習 II	1								1				
社会	◎ 障害者歯科学	2								2				
	◎ 成人・高齢者歯科学	2								2				
	◎ 摂食・嚥下リハビリテーション学	1								1				
	◎ 局所解剖学実習 I	1								1				
	◎ 局所解剖学実習 II	1								1				
研究	◎ 総合歯科医療学 I	1								1				
	◎ 衛生行政	1			1									
	◎ 衛生学・公衆衛生学	1				1								
科目	◎ 社会歯科学	1						1						
	◎ 社会福祉学	1							1					
	◎ リサーチスタートアップ	1				1								
研究	◎ 歯学研究特論 I	1					1							
	◎ 歯学研究特論 II	2					2							

別紙1-2

〈歯学科 歯学プログラム〉

科目区分	授業科目	最低修得単位数	学年・セメスター別履修単位数												備考	
			1		2		3		4		5		6			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
展開科目	◎ 歯科臨床英語	1									1					
	◎ 国際歯科医学特論	1									1					
	◎ 口腔機能修復学特論	1									1					
	◎ 応用口腔医学特論	1									1					
	◎ 頸口腔医学特論	1									1					
	◎ 咬合発達育成学特論	1									1					
	◎ 臨床歯科医学総合演習	2									2					
	◎ 総合歯科医療学Ⅱ	1									1					
	◎ 総合歯科医療学Ⅲ	1									1					
	◎ 基礎・臨床総合示説	4									4					
	◎ がんの生物学	1									1					
	◎ 救急集中治療医学	1										1				
	◎ 歯学研究実習	8								2	4	2				
臨床実習科目	◎ 臨床見学演習・実習	4			1			2			1					
	◎ 臨床実習（予備実習含む）	39										39				
合計			227	6	51	56	56					58				

(注) ◎は必修科目を示す。

歯学プログラム 卒業要件単位数 267単位

教養教育科目

平和科目	2単位
大学教育基礎科目	4単位
共通科目	
領域科目	8単位
外国語科目	
英語	6単位
初修外国語	4単位
情報・データサイエンス科目	4単位
健康スポーツ科目	2単位
基盤科目	10単位

教養教育科目小計

40単位

専門教育科目

基幹科目	
専門基礎科目	12単位
生命科学系科目	54単位
医学系科目	12単位
総合臨床系科目	74単位
社会歯学系科目	4単位
歯学研究科目	4単位
展開科目	
臨床実習科目	
臨床見学演習・実習	4単位
臨床実習（予備実習含む）	39単位
専門教育科目小計	227単位

歯学プログラムにおける学習の成果

評価項目と評価基準との関係

学習の成果		評価基準		
評価項目		極めて優秀(Excellent)	優秀(Very Good)	良好(Good)
知識・理解	(1) 人文科学や自然科学などの一般教養に関する知識・理解	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
	(2) 医の原則に関する知識	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
	(3) 基礎及び臨床歯科医学に関する知識	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
	(4) 隣接医学に関する知識	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
	(5) 生命科学に関する知識	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
	(6) 外国語と外国文化に関する知識・理解	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
能力・技能	(1) 歯科領域の疾患の予防・診察・検査・診断・治療に関する基本的技能	実習等において、基礎的知識を予習した上で積極的かつ探求的態度で臨み、学びを深めて展開することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に評価考察し、さらに今後の課題についても客観的に考えることができる。	実習等において、態度が良好で学んだことを原理原則に基づいて応用することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に評価考察することができる。	実習等において、態度が良好で、学んだことを原理原則に基づいて、展開することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に記述することができる。
	(2) 実験や発表を行うために必要な基本的技能	実習等において、基礎的知識を予習した上で積極的かつ探求的態度で臨み、学びを深めて展開することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に評価考察し、さらに今後の課題についても客観的に考えることができる。	実習等において、態度が良好で学んだことを原理原則に基づいて応用することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に評価考察することができる。	実習等において、態度が良好で、学んだことを原理原則に基づいて、展開することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に記述することができる。
	(3) 生命科学や歯科医学の情報を適切に取捨選択・論理的に整理・発信する技能	十分に実践でき、さらに自ら課題を見つけて学習することができる。	十分に実践することができる。	実践することができる。
総合的な力	(1) 豊かな人間性、専門職の歯科医師としての責務の理解、これを実践するための基礎的知識、技能、態度を含む総合力	歯科医師として、適切な医療を指導医の下で十分に実践でき、さらに自ら課題を見つけて学習することができる。	歯科医師として、適切な医療を指導医の下で十分に実践することができる。	歯科医師として、適切な医療を指導医の下で実践することができる。
	(2) 研究の重要性の認識、科学的思考力と創造性	生命科学に関連した課題を自ら探索し、科学的手法を用いて解決することができる。	生命科学に関連した課題を探査し、科学的手法を用いて解決することの重要性とプロセスを十分に説明することができる。	生命科学に関連した課題を探査し、科学的手法を用いて解決することの重要性とプロセスを説明することができる。
	(3) 批判的思考力と問題解決能力、及び生涯学習能力	歯科医師として、科学的根拠に基づく適切な治療を自ら選択・学習することができる。	歯科医師として、科学的根拠に基づく適切な治療を選択・学習することの重要性と方法を十分に説明することができる。	歯科医師として、科学的根拠に基づく適切な治療を選択・学習することの重要性と方法を説明することができる。
	(4) 患者や家族、他の医療者との適切なコミュニケーション能力	歯科医師として患者や家族に対して全人的に向かい合い、医療スタッフにも尊厳をもって接することにより、適切な信頼関係を築くことができる。	歯科医師として十分に患者や家族に対して全人的に向き合い、医療スタッフにも尊厳をもって接することができる。	歯科医師として患者や家族に対して全人のに向かい合い、医療スタッフにも尊厳をもって接することができる。
	(5) 歯科医療に関連した社会の変化や科学の進歩への対応能力	幅広い教養と適応力を備え、社会情勢の変化や医療技術の革新に対応することができる。	幅広い教養と適応力を備え、社会情勢の変化や医療技術の革新に対応することの必要性を十分に説明することができる。	幅広い教養と適応力を備え、社会情勢の変化や医療技術の革新に対応することの必要性を説明することができる。
	(6) 多様な文化・領域との共存と連携、国際交流能力	多様な文化・領域への十分な共感と理解があり、国際社会で自己の見解を説得的に主張することができる。	多様な文化・領域への共感と理解があり、国際社会で自己の見解を表明することができる。	多様な文化・領域への共感と理解があり、国際社会に参加することができる。

主専攻プログラムにおける教養教育の位置づけ

専門教育を受けるための学問的基盤を作ると共に、人文科学、社会科学、語学などを幅広く学んで知識を修得し、知的好奇心と知的行動力を養う。さらにコミュニケーション能力や協調性、情報収集能力、生命の倫理や尊厳に関する考え方を身につけ、医療人としての基礎を築く。

歯学プログラム 評価項目と授業科目との関係

別紙3

歯学プログラム 評価項目と授業科目との関係

別紙3

歯学プログラム 評価項目と授業科目との関係

別紙3

歯学プログラム 評価項目と授業科目との関係

別紙3

科目区分	授業科目名	単位数	必修・選択区分	開設期	評価項目																								科目中の評価項目の総加重値							
					知識・理解												能力・技能						総合的な力													
					(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)					
専門教育科目	リサーチスタートアップ	1	必修	4					30	1		30	1										40	1										100		
専門教育科目	歯学研究特論Ⅰ	1	必修	5					30	1		30	1										40	1										100		
専門教育科目	歯学研究特論Ⅱ	2	必修	5					30	1		30	1										40	1										100		
専門教育科目	歯科臨床英語	1	必修	9										30	1		30	1																40	1	100
専門教育科目	国際歯科医学特論	1	必修	9					30	1		30	1																					40	1	100
専門教育科目	口腔機能修復学特論	1	必修	9					30	1		30	1										40	1										100		
専門教育科目	応用口腔医学特論	1	必修	9					30	1		30	1										40	1										100		
専門教育科目	顎口腔医療学特論	1	必修	9					30	1		30	1										40	1										100		
専門教育科目	咬合発達育成学特論	1	必修	9					30	1		30	1										40	1										100		
専門教育科目	臨床歯科医学総合演習	2	必修	9					30	1		30	1										40	1										100		
専門教育科目	総合歯科医療学Ⅱ	1	必修	9												30	1						30	1										40	1	100
専門教育科目	総合歯科医療学Ⅲ	1	必修	9													30	1					30	1										40	1	100
専門教育科目	基礎・臨床総合示説	4	必修	9			15	1	15	1	15	1	15	1								20	1		20	1								100		
専門教育科目	がんの生物学	1	必修	9					30	1		30	1										30	1											100	
専門教育科目	救急集中治療医学	1	必修	10								30	1	30	1								40	1											100	
専門教育科目	歯学研究実習	8	必修	7-9					15	1		15	1					15	1	15	1		20	1	20	1									100	
専門教育科目(臨床実習科目)	臨床見学演習・実習	4	必修	3, 6, 9			25	1	25	1							25	1				25	1											100		
専門教育科目(臨床実習科目)	臨床実習(予備実習含む)	39	必修	9-12													10	1				10	1	15	1	10	1	15	1	10	1	100				

歯学プログラムカリキュラムマップ

評価項目	学習の成果											
	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	後期
人文科学や自然科学などの一般教養に関する知識・理解	情報・データサイエンス科目 (◎)	情報・データサイエンス科目 (◎)	平和科目 (◎)									
	健康スポーツ科目 (◎)	健康スポーツ科目 (◎)										
	基礎科目 (◎)	基礎科目 (◎)										
医の原則に関する知識			医療倫理学 (◎)	医療情報処理学 (◎)	臨床心理学 (◎)	特別科目 (◎)	歯科医療安全学 (◎)	災害医療・歯科医医学 (◎)	基礎・臨床総合示説 (◎)			
			臨床見学演習・実習 (◎)		チーム医療学 (◎)	臨床見学演習・実習 (◎)			臨床見学演習・実習 (◎)			
基礎及び臨床歯科医学に関する知識	領域科目 (◎)	領域科目 (◎)	発生学 (◎)	口腔生化学実習 (◎)	口腔微生物学・免疫学実習 (◎)	歯科放射線学II (◎)	歯内療法・保存修復学基礎実習I	衛生学・口腔衛生学基礎実習I (◎)	国際歯科医学特論 (◎)			
	解剖学 (◎)	解剖学実習 I (◎)	組織学・口腔組織学 (◎)	口腔生理学実習 (◎)	薬理学実習 (◎)	歯科放射線学基礎演習 (◎)	歯内療法・保存修復学基礎実習II	衛生学・口腔衛生学基礎実習II (◎)	口腔機能修復学特論 (◎)			
		解剖学実習 II (◎)	組織学実習 I (◎)	歯科理工学実習 I (◎)	口腔病理学実習 I (◎)	診断・検査学 (◎)	歯周病学基礎実習 I (◎)	歯周病学基礎実習 II (◎)	歯列補綴治療学基礎実習 I (◎)	応用口腔医学特論 (◎)		
			組織学実習 II (◎)	歯科理工学実習 II (◎)	口腔微生物学実習 II (◎)	歯科麻酔学 (◎)	歯周病学基礎実習 III (◎)	歯周病学基礎実習 IV (◎)	歯列補綴治療学基礎実習 II (◎)	頭口腔医学特論 (◎)		
			者の形態学 (◎)	微生物学 I (◎)	歯科放射線学 I (◎)	歯科麻酔学 (◎)	口腔インプラント学 (◎)	部分無歯顎補綴治療学基礎実習 I (◎)	部分無歯顎補綴治療学基礎実習 II (◎)	咬合発達育成学特論 (◎)		
			者の形態学実習 (◎)	微生物学 II (◎)	衛生学研究特論 I (◎)	歯科研究特論 I (◎)	衛生学研究特論 II (◎)	衛生学研究特論 II (◎)	衛生学研究特論 III (◎)	臨床歯科医学総合演習 (◎)		
			人類遺伝学 (◎)	免疫学 (◎)	衛生学研究特論 II (◎)	歯周病学 (◎)	衛冠補綴治療学基礎実習 I (◎)	衛冠補綴治療学基礎実習 II (◎)	頭・口腔医学基礎実習 I (◎)	基礎・臨床総合示説 (◎)		
			口腔生化学 I (◎)	歯科病理学 I (◎)	保存修復学 (◎)	無歯顎補綴治療学基礎実習 I (◎)	無歯顎補綴治療学基礎実習 II (◎)	頸・口腔医療学基礎実習 II (◎)	がんの生物学 (◎)			
			口腔生化学 II (◎)	歯科病理学 II (◎)	歯周病学 I (◎)	無歯顎補綴治療学基礎実習 III (◎)	無歯顎補綴治療学基礎実習 IV (◎)	歯科研究実習 (◎)				
			口腔生理学 I (◎)	口腔病理学 I (◎)	歯周病学 (◎)	口腔外科学 I (◎)	口腔外科学 II (◎)	歯科矯正学基礎実習 I (◎)	小児歯科学基礎実習 II (◎)			
			口腔生理学 II (◎)	口腔病理学 II (◎)	頸機能学 (◎)	頸外科学 I (◎)	頸外科学 II (◎)	歯科矯正学基礎実習 II (◎)	小児歯科学基礎実習 I (◎)			
			歯科理工学 I (◎)	医科分子生物学 (◎)	補綴学 I (◎)	頸外科学 I (◎)	頸外科学 II (◎)	歯科矯正学基礎実習 III (◎)	小児歯科学基礎実習 II (◎)			
			歯科理工学 II (◎)	基礎グノム医学 (◎)	補綴学 II (◎)	頸外科学 II (◎)	頸外科学 I (◎)	歯科矯正学基礎実習 IV (◎)	臨床見学演習・実習 (◎)			
			衛生行政 (◎)	衛生学・公衆衛生学 (◎)	義歯補綴学 I (◎)	歯科矯正学 I (◎)	歯科矯正学 II (◎)	局所解剖学実習 I (◎)				
			臨床見学演習・実習 (◎)	リサーチスタートアップ (◎)	義歯補綴学 II (◎)	歯科矯正学 II (◎)	社会歯科学 (◎)	小児歯科学 I (◎)	局所解剖学実習 II (◎)			
					社会歯科学 (◎)	社会福祉学 (◎)	小児歯科学 II (◎)	小児歯科学 II (◎)	総合歯科医療学 (◎)			
					臨床見学演習・実習 (◎)	障害者歯科学 (◎)	障害者歯科学 (◎)	成人・高齢者歯科学 (◎)	成人・高齢者歯科学 (◎)			
						歯学研究実習 (◎)						
知識・理解									基礎・臨床総合示説 (◎)	救急集中治療医学 (◎)		
隣接医学に関する知識					放射線生物学・放射線健康リスク科学 (◎)							
					内科学 I (◎)							
					内科学 II (◎)							
					外科学 I (◎)							
					外科学 II (◎)							
					眼科学 (◎)							
					耳鼻咽喉科学 (◎)							
					皮膚科学 (◎)							
					精神科学 (◎)							
					小児科学 (◎)							
生命科学に関する知識	領域科目 (◎)	領域科目 (◎)	発生学 (◎)	口腔生化学実習 (◎)	臨床心理学 (◎)	歯科放射線学 II (◎)	歯内療法・保存修復学基礎実習 I (◎)	衛生学・口腔衛生学基礎実習 I (◎)	国際歯科医学特論 (◎)	救急集中治療医学 (◎)		
	解剖学 (◎)	解剖学実習 I (◎)	組織学・口腔組織学 (◎)	口腔生理学実習 (◎)	口腔微生物学・免疫学実習 (◎)	歯科放射線学基礎演習 (◎)	歯内療法・保存修復学基礎実習 II (◎)	衛生学・口腔衛生学基礎実習 II (◎)	口腔機能修復学特論 (◎)			
		解剖学実習 II (◎)	組織学実習 I (◎)	歯科理工学実習 I (◎)	薬理学実習 (◎)	診断・検査学 (◎)	歯周病学基礎実習 I (◎)	歯周病学基礎実習 II (◎)	歯列補綴治療学基礎実習 I (◎)	応用口腔医学特論 (◎)		
			組織学実習 II (◎)	歯科理工学実習 II (◎)	口腔病理学実習 I (◎)	口腔衛生学 (◎)	歯周病学基礎実習 III (◎)	歯周病学基礎実習 IV (◎)	歯列補綴治療学基礎実習 II (◎)	頭・口腔医学特論 (◎)		
			者の形態学 (◎)	微生物学 I (◎)	口腔微生物学実習 II (◎)	歯科麻酔学 (◎)	口腔インプラント学 (◎)	部分無歯顎補綴治療学基礎実習 I (◎)	部分無歯顎補綴治療学基礎実習 II (◎)	咬合発達育成学特論 (◎)		
			者の形態学実習 (◎)	微生物学 II (◎)	放射線生物学・放射線健康リスク科学 (◎)	歯科放射線学基礎演習 (◎)	衛冠補綴治療学基礎実習 I (◎)	衛冠補綴治療学基礎実習 II (◎)	頭・口腔医療学総合演習 (◎)			
			人類遺伝学 (◎)	免疫学 (◎)	内科学 I (◎)	内科学 II (◎)	保存修復学 (◎)	無歯顎補綴治療学基礎実習 I (◎)	頸・口腔医療学基礎実習 I (◎)	基礎・臨床総合示説 (◎)		
			口腔生化学 I (◎)	歯科病理学 I (◎)	内科学 II (◎)	外科学 I (◎)	歯周病学 I (◎)	無歯顎補綴治療学基礎実習 II (◎)	頸・口腔医療学基礎実習 II (◎)	がんの生物学 (◎)		
			口腔生化学 II (◎)	歯科病理学 II (◎)	外科学 II (◎)	外科学 II (◎)	歯周病学 II (◎)	無歯顎補綴治療学基礎実習 III (◎)	頸・口腔医療学基礎実習 III (◎)	歯学研究実習 (◎)		
			口腔生理学 I (◎)	口腔病理学 I (◎)	眼科学 (◎)	眼科学 (◎)	口腔外科学 I (◎)	口腔外科学 II (◎)	歯科矯正学基礎実習 I (◎)	歯科矯正学基礎実習 II (◎)		
			口腔生理学 II (◎)	口腔病理学 II (◎)	耳鼻咽喉科学 (◎)	耳鼻咽喉科学 (◎)	頸機能学 (◎)	頸外科学 I (◎)	歯科矯正学基礎実習 III (◎)	歯科矯正学基礎実習 IV (◎)		
			歯科理工学 I (◎)	医科分子生物学 (◎)	補綴学 I (◎)	補綴学 I (◎)	頸外科学 II (◎)	歯科矯正学 II (◎)	小児歯科学 I (◎)	小児歯科学 II (◎)		
			歯科理工学 II (◎)	基礎グノム医学 (◎)	皮膚科学 (◎)	皮膚科学 (◎)	頸外科学 II (◎)	頸外科学 II (◎)	小児歯科学 III (◎)	総合歯科医療学 I (◎)		
			衛生行政 (◎)	衛生学・公衆衛生学 (◎)	精神科学 (◎)	精神科学 (◎)	義歯補綴学 I (◎)	義歯補綴学 II (◎)	小児歯科学 I (◎)	小児歯科学 II (◎)		
			リサーチスタートアップ (◎)	小児科学 (◎)	義歯補綴学 II (◎)	義歯補綴学 II (◎)	歯科矯正学 I (◎)	歯科矯正学 II (◎)	局所解剖学実習 I (◎)	局所解剖学実習 II (◎)		
					歯科放射線学 I (◎)	社会歯科学 (◎)						
					衛生学研究特論 I (◎)	社会福祉学 (◎)						
					衛生学研究特論 II (◎)	衛生学研究特論 II (◎)						
外国語と外国文化に関する知識・理解	外国语科目 (◎)	外国语科目 (◎)			実践専門英語 (◎)					歯科臨床英語 (◎)		

歯学プログラムカリキュラムマップ

専門基礎科目 生命科学系科目 医学系科目 総合臨床系科目 社会医学系科目 歯学研究科目 展開科目 臨床実習科目 (◎) 必修科目 (○) 選択必修科目 (△) 選択科目

歯学プログラム担当教員リスト

令和3年4月1日現在

メールアドレスは末尾に

@hiroshima-u.ac.jpを追加する。

氏名	職名	担当・講座名称	メールアドレス
吉子 裕二	教授	(歯学)硬組織代謝生物学	yyuji
南崎 朋子	助教	(歯学)硬組織代謝生物学	tatsu3
河野 尚平	助教	(歯学)硬組織代謝生物学	kohnos
KHARAGHANI DAVOOD	助教	(歯学)硬組織代謝生物学	davood
星野 友則	助教	(歯学)硬組織代謝生物学	hoshinot
MERRY ANNISA DAMAYANTI	特任助教	(歯学)硬組織代謝生物学	
寺山 隆司	教授	(歯学)顎頬面解剖学	ryujit
内部 健太	准教授	(歯学)顎頬面解剖学	uchibek
杉田 誠	教授	(歯学)口腔生理学	sugisan
酒寄 信幸	助教	(歯学)口腔生理学	sakayori
宿南 知佐	教授	(歯学)生体分子機能学	shukunam
藤本 勝巳	助教	(歯学)生体分子機能学	kfujimo
樋口 真之輔	助教	(歯学)生体分子機能学	higcheese
宮内 瞳美	教授	(歯学)口腔顎頬面病理病態学	mmiya
古庄 寿子	助教	(歯学)口腔顎頬面病理病態学	furusyou-1217
RENN, TING-YI	特任助教	(歯学)口腔顎頬面病理病態学	
小松澤 均	教授	(歯学)細菌学	komatsuz
松尾 美樹	准教授	(歯学)細菌学	mmatsu
LE NGUYEN TRA MI	助教	(歯学)細菌学	lenguyentrami
吾郷 由希夫	教授	(歯学)細胞分子薬理学	yukioago
浅野 智志	助教	(歯学)細胞分子薬理学	sasano
加藤 功一	教授	(歯学)生体材料学	kokato
平田 伊佐雄	助教	(歯学)生体材料学	isao
栗原 令	助教	(歯学)生体材料学	r-kuwabara
DILIPKUMAR MOOTHA ARCHANA	助教	(歯学)生体材料学	marchana
高橋 一郎	教授	(歯学)粘膜免疫学	snatum
飛梅 圭	准教授	(歯学)粘膜免疫学	tobi5651
藤井 万紀子	教授	(歯学)ゲノム口腔腫瘍学	fujiiim
NGUYEN HO QUYNH ANH	特任助教	(歯学)ゲノム口腔腫瘍学	
NGUYEN THI KIM CHI	特任助教	(歯学)ゲノム口腔腫瘍学	
水野 智仁	教授	(歯学)歯周病態学	mizuno
應原 一久	助教	(歯学)歯周病態学	kouhara
加治屋 幹人	助教	(歯学)歯周病態学	mkajiya
岡信 愛	助教	(歯学)歯周病態学	aokanobu
佐々木 慎也	助教	(歯学)歯周病態学	sdf6936
虎谷 茂昭	准教授	(歯学)分子口腔医学・顎頬面外科学	tora
吉岡 幸男	助教	(歯学)分子口腔医学・顎頬面外科学	yyosioka
浜名 智昭	助教	(歯学)分子口腔医学・顎頬面外科学	tomoh57
角 健作	助教	(歯学)分子口腔医学・顎頬面外科学	ksumi
小泉 浩一	助教	(歯学)分子口腔医学・顎頬面外科学	kkoizumi
武知 正晃	准教授	(歯学)口腔外科学	takechi
水田 邦子	助教	(歯学)口腔外科学	mihta
小野 重弘	助教	(歯学)口腔外科学	onoshige
多田 美里	助教	(歯学)口腔外科学	misatot
鳴瀬 貴子	助教	(歯学)口腔外科学	naruset
津賀 一弘	教授	(歯学)先端歯科補綴学	tsuga
阿部 泰彦	准教授	(歯学)先端歯科補綴学	abey
吉田 光由	准教授	(歯学)先端歯科補綴学	mitsu
吉川 峰加	准教授	(歯学)先端歯科補綴学	mineka

歯学プログラム担当教員リスト

令和3年4月1日現在

メールアドレスは末尾に

@hiroshima-u.ac.jpを追加する。

氏名	職名	担当・講座名称	メールアドレス
土井 一矢	助教	(歯学)先端歯科補綴学	kazuya17
大上 博史	助教	(歯学)先端歯科補綴学	hiroshi-o
牧原 勇介	助教	(歯学)先端歯科補綴学	yusuke0318
沖 佳史	助教	(歯学)先端歯科補綴学	yo-oki14
谷本 幸太郎	教授	(歯学)歯科矯正学	tkotaro
國松 亮	准教授	(歯学)歯科矯正学	ryoukunimatu
栗田 哲也	助教	(歯学)歯科矯正学	awada-tetsuya
麻川 由起	助教	(歯学)歯科矯正学	yukitann
矢野下 真	助教	(歯学)歯科矯正学	m-yanoshita
柿本 直也	教授	(歯学)歯科放射線学	kakimoto-n
中元 崇	准教授	(歯学)歯科放射線学	tnk
長崎 信一	助教	(歯学)歯科放射線学	or1ymda
大塚 昌彦	助教	(歯学)歯科放射線学	otsuka
VERDONSCH OT, Rinus Gerardus	助教	(歯学)歯科放射線学	rinus
柴 秀樹	教授	(歯学)歯髄生物学	bashihi
土屋 志津	助教	(歯学)歯髄生物学	shtsuchiya
芥川 桂一	助教	(歯学)歯髄生物学	keiichi
吉田 和真	助教	(歯学)歯髄生物学	kayoshida
光畠 智恵子	准教授	(歯学)小児歯科学	chiekom
岩本 優子	助教	(歯学)小児歯科学	yuko-tulip
新里 法子	助教	(歯学)小児歯科学	mium
秋友 達哉	助教	(歯学)小児歯科学	takitomo
入船 正浩	教授	(歯学)歯科麻酔学	mirifun
清水 慶隆	助教	(歯学)歯科麻酔学	yshimizu
土井 充	助教	(歯学)歯科麻酔学	doi326
向井 明里	助教	(歯学)歯科麻酔学	armukai
林 幾江	助教	医系科学研究科(歯)	ikue
加藤 文紀	助教	医系科学研究科(歯)	fkyato
岡 広子	特任講師	(歯学)附属死因究明教育研究センター	okhiroko
河口 浩之	教授	歯系総合診療科	hkawarp
西 裕美	助教	歯系総合診療科	hiyoko
大林 泰二	助教	歯系総合診療科	taiji
宗永 修一	助教	歯系総合診療科	syu-munenaga
武田 克浩	准教授 (診療)	口腔維持修復歯科	takepon
中西 悄	助教	口腔維持修復歯科	nakanishijun
西藤 法子	助教	口腔維持修復歯科	r14saito
古玉 大祐	助教	口腔維持修復歯科	dftama
岩田 倫幸	助教	口腔維持修復歯科	iwatat
松田 真司	助教	口腔維持修復歯科	matsudas
林堂 安貴	准教授 (診療)	口腔再建外科	hayashiy
谷 亮治	助教	口腔再建外科	ryouji
濱田 充子	助教	口腔再建外科	hamaco
山崎 佐知子	助教	口腔再建外科	sayamasaki
二宮 嘉昭	講師 (診療)	口腔再建外科	yn
福井 晓子	助教	口腔再建外科	fukuko-fukufuku
中川 貴之	助教	口腔再建外科	tnakaga
久保 隆靖	准教授 (診療)	口腔維持修復歯科	kubocky
岡田 信輔	助教	口腔維持修復歯科	shinsuke0517
森 隆浩	助教	口腔維持修復歯科	takahiro-mori

歯学プログラム担当教員リスト

令和3年4月1日現在

メールアドレスは末尾に

@hiroshima-u.ac.jpを追加する。

氏名	職名	担当・講座名称	メールアドレス
安部倉 仁	准教授（診療）	口腔維持修復歯科	abekura
森田 晃司	助教	口腔維持修復歯科	moritak
保田 啓介	助教	口腔維持修復歯科	pota-keisuke1120
廣瀬 尚人	講師	口腔健康発育歯科	hirose
吉見 友希	助教	口腔健康発育歯科	yukimihsoy
柄 優至	助教	口腔健康発育歯科	tsuka1
阿部 崇晴	助教	口腔健康発育歯科	takabe
太刀掛 銘子	助教	口腔健康発育歯科	meikosan
中野 将志	助教	口腔健康発育歯科	masashinakano
末井 良和	准教授（診療）	口腔再建外科	suei
小西 勝	講師	口腔再建外科	mkonishi
吉田 充広	講師	口腔再建外科	mh-yoshida
大植 香菜	助教	口腔再建外科	owen-0428
岡田 芳幸	教授	口腔健康発育歯科	okay
尾田 友紀	講師（診療）	口腔健康発育歯科	ykado
吉田 結梨子	助教	口腔健康発育歯科	yoshiyu
北川 雅恵	講師（診療）	口腔検査センター	mhiraoka
新谷 智章	講師	口腔検査センター	tshintan
安藤 俊範	助教	口腔検査センター	toando19
田中 武志	助教	医療情報部	tanakat